

1. 平成16年度の総務報告・事業報告・会計報告

(1) 平成16年度総務報告

(2) 平成16年度事業報告

(3) 平成16年度会計報告及び会計監査報告

(イ) 財産目録

(ロ) 収支計算書

2. 平成17年度事業計画・会計予算

(1) 平成17年度事業計画案

(2) 平成17年度会計予算案

1. 平成16年度の総務報告・事業報告・会計報告

(1) 平成16年度総務報告

(1) 会員の異動状況

平成16年3月31日 412名

平成17年3月31日現在 408名

(4名の減少)

(2) 事務体制

登記上の主たる事務所を財団法人東洋文庫とし、総務、庶務関係の連絡先は東京外国語大学八尾師誠研究室に、編集関係の連絡先は東京外国語大学新井政美研究室にそれぞれ設置されている。公開講演会関係の連絡先は立教大学設楽國廣研究室に設置されていたが、東京大学柳橋博之研究室に移動した。

(3) 財政の状況と今後の見通し

収支はほぼ均衡しており、財政面での不安は少ない。

(2) 平成16年度事業報告

(1) 公開シンポジウムの開催

第1回：平成16年4月24日「融合する北アフリカ研究ーバイオ・環境・情報文化ー」

場所：立教大学 池袋キャンパス

講演者：安部往雄、藤村達人、井田哲雄、青木三郎

第2回：平成16年12月4日「イスラム世界の少数民族」

場所：立教大学 池袋キャンパス

講演者：山口昭彦、松尾正樹

以上2回の公開シンポジウムは、それぞれ百名をこえる参加者を得て盛況であった。

(2) イスラーム諸国との情報交換

アッタウヒード（イラン）、アルヤキーン（パキスタン）など、定期的にイスラーム諸国から当協会事務局に出版物が送付された。

また、シリア・アラブ共和国のフランス・アラブ学研究所との機関誌の交換が継続的に行われ、中華人民共和国の社会科学院西亜非州研究所との学術交流も機関誌の寄贈をはじめとして継続している。

(3) 機関誌『イスラム世界』の発行

新井編集長を中心に『イスラム世界』第63号と第64号を刊行し、会員の研究成果を発表した。

平成16年度には5回の編集委員会を開催した。

(4) 世界イスラーム動向情報センター

中東調査会の協力を得て、セミナー・研究会の開催など、新企画に関する検討が行われた。また、ホームページを運営した。

(5) マーウルディー『統治の諸規則』出版準備

出版にそなえ、翻訳原稿の修正作業をおこなった。

以上

(3) 平成16年度会計報告及び会計監査報告

(イ) 財産目録

平成17年3月31日

(資産の部)		
1. 流動資産		
(1) 現金		
現金手許保有高	124,413	
(2) 定期預金		
東京三菱銀行：田町支店	4,263,457	
(3) 普通預金		
UFJ銀行：武蔵境支店	336,966	
(4) 郵便貯金・郵便振替口座	4,684,468	
(5) 普通預金		
みずほ銀行：三鷹支店	63,750	
2. 固定資産		
(1) 土地 平米		
(2) 建物 平米		
(3) 構築物		
(4) 車輛運搬具 台		
(5) 計器備品		
(6) 電話加入権		
(7) 基本財産引当貸与信託		
信託銀行：		

資産合計	9,473,054	
(負債の部)		
1. 流動負債		
(1) 預り金		
(2) 2005年度会費	409,440	
(3) 職員に対する源泉所得税		
2. 固定資産		
(1) 長期貸入金		
銀行：支店		
(2) 退職金給与引当金		
負債合計	409,440	
正味財産	9,063,614	
基本財産	5,000,000	
調査研究基金	2,087,408	
正味流動資産	1,976,206	

(口) 収支計算書

1 収支計算の部

(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)

収入の部				
勘定科目				
大科目	中科目	予算額	決算額	差異
基本財産運用収入	基本財産運用収入	3,000	1,020	-1,980

事業収入	事業収入	0	0	0
会費収入	会費収入	2,500,000	2,295,390	-204,610
補助金収入	科学研究医研究成果 公開促進費	0	0	0
寄付金収入	寄付金収入	0	0	0
雑収入		500,000	369,019	-130,981
	雑誌売却費		238,750	
	受取利息		111	
	その他		130,158	
イスラム動向情報センター	研究懇話会参加費	0	0	0
小計		3,003,000	2,665,429	-337,571
前期繰越	前期繰越高	2,197,265	2,197,265	0
収入合計		5,200,265	4,862,694	-337,571

2) 支出の部				
勘定科目				
大科目	中科目	予算額	決算額	差異
管理費	会議費	50,000	0	-50,000
	通信費	300,000	152,450	-147,550
	雑給	600,000	628,005	+28,005
	倉庫保管料	50,000	17,850	-32,150
	雑費	200,000	32,517	-167,483
出版事業費	印刷費ほか	2,000,000	1,481,994	-518,006
イスラム動向情報センター	研究懇話会会議費	100,000	40,630	-59,370
春秋シンポジウム	会場費ほか	300,000	123,602	-176,398

予備費		1,600,265	0	-1,600,265
登記料		0	0	0
支出合計		5,200,265	2,477,048	-2,723,217
次期繰越高			2,385,646	

2. 平成17年度事業計画・会計予算

(1) 平成17年度事業計画案

(1) 方針

本年度は前年度の成果をふまえ、定款の定める目的および事業内容にもとづき、これまでの本協会の事業内容を前進させる。イスラーム諸国の言語、歴史など広く文化一般に関する研究をおこない、日本のイスラーム研究のなお一層の質的向上をはかる。また、その成果は機関誌や講演会などによって広く社会に向けて発表する。そのため、機関誌の定期刊行とその内容の充実をはかり、諸機関から研究委託を受けて現代世界におけるイスラームの動向についての調査・研究活動ならびに情報の提供に尽力する。

(2) 事業の内容

1. 公開講演会の開催

平成17年度は下記のシンポジウムを予定している。

第1回目は「イスラーム世界の少数派」というタイトルで4月30日に開催する。秋におこなわれる第2回目は運営委員会で検討し、夏までに決定して司会者、講演者の人選をおこなう。

2. イスラーム諸国との情報交換

平成16年度に引き続き、イスラーム諸国との機関誌の交換をはじめとした情報交換をおこなう。

3. 機関誌『イスラム世界』第65号、第66号の発刊。

4. 研究・講演会の受託

外務省、総合研究開発機構などに働きかけ、研究・講演会などの受託を積極的におこなう。

5. 世界イスラーム動向情報センターの事業計画

昨今の中東情勢に鑑み、中東調査会との共催事業として「現代の中東・イスラームについての研究懇話会」を開催する。本会は基礎講座的な研究懇話会として、毎回講師を招き特定のテーマや地域に関する講演をおこなってもらい、同時に参加者間の意見交換、懇話を図っていく予定である。また、ホームページの運営も継続して行っていく。

6. マーワルディー『統治の諸規則』の出版

(2) 平成17年度会計予算案

1 収入支出の予算

(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

大科目	中科目	予算額	前年度予算額	増減
1) 収入の部				
勘定科目				
基本財産運用収入	基本財産運用収入	3,000	3,000	0
事業収入	事業収入	0	0	0

会費収入	会費収入	2,500,000	2,500,000	0
補助金収入	文部省科学研究費研究公開促進費	0	0	0
寄付金収入	寄付金収入	0	0	0
雑収入		500,000	500,000	0
	雑誌売却費			
	受取利息			
	その他			
イスラム動向情報センター	研究懇話会参加費	0	0	0
小計		3,003,000	3,003,000	0
前期繰越	前期繰越高	2,385,646	2,197,265	+188,381
収入合計		5,388,646	5,200,265	+188,381

2) 支出の部				
勘定科目				
大科目	中科目	予算額	前年度予算額	増減
管理費	会議費	50,000	50,000	0
	通信費	200,000	300,000	-100,000
	雑給	600,000	600,000	0
	倉庫保管料	50,000	50,000	0
	雑費	100,000	200,000	-100,000
出版事業費	本誌印刷費ほか	2,000,000	2,000,000	0
	特別出版費	2,000,000		+2,000,000
イスラム動向情報センター	研究懇話会会議費	150,000	100,000	+50,000
春秋シンポジウム	会場費ほか	200,000	300,000	-100,000

予備費		39,276	1,600,265	-1,560,989
支出合計		5,388,646	5,200,265	+188,381